

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

4 款 衛生費

1 項 公衆衛生費

健康政策課 (内線 : 7 8 6 1)

8 目 健康県づくり推進費

(単位 : 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (財産収入) 703 (雑入) 12	一般財源	
自殺対策事業	6,130	8,030	△1,900	1,684			3,731	
トータルコスト	18,232千円 (前年度 20,458千円) [正職員 : 1.5人 非常勤職員 : 1.0人]							
主な業務内容	自殺対策の企画立案、従事者研修等の実施、自死遺族の集いの開催等							
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

関係機関と連携を図りながら、自殺予防や自死遺族対策に地域全体で取り組むとともに、自殺者に多いとされるうつ病の早期発見・早期治療に取り組む。

2 主な事業内容

(単位 : 千円)

区分	事業内容	予算額
【新規】 自殺対策の 総合的推進	○地域自殺対策情報センターの運営<補助事業(国1/2)> ・精神保健福祉センター内に地域自殺対策情報センターを設置し、関係機関のネットワーク強化等を図る。 【主な業務】自殺対策調整員の配置による情報収集・情報提供 関係機関のネットワーク強化 自死遺族支援研修会の開催	2,611
普及啓発	○自殺予防週間街頭キャンペーンの実施	450
相談体制の 充実	○自殺予防従事者研修 ・対象：保健所職員、市町村職員、医療機関スタッフ等 ○身近な相談員研修 ・対象：介護職員、民生児童委員、消費生活相談員等 ○相談窓口担当者連絡会	957
【拡充】 うつ病対策 の充実	○かかりつけ医と精神科医との連携会議(委託先：県医師会) ・かかりつけ医のうつ病診断技術向上研修の内容検討 ・かかりつけ医と精神科医とのネットワーク構築 ○かかりつけ医心の健康対応力向上研修<補助事業(国1/2)> ・かかりつけ医うつ病対応力向上研修(委託先：地区医師会) ・[拡充]精神疾患患者の早期介入のための人材育成研修 (委託先：県医師会)	1,227
自死遺族支 援	○自死遺族の集い ・開催場所：鳥取市(さざんか会館)と米子市(ふれあいの里)で交互に開催 ・開催時期：毎月1回	182
【新規】 基金運用	○平成21年度に造成した鳥取県自殺対策緊急強化基金の運用益の積立	703
合計		6,130

3 これまでの取組状況、改善点

平成18年度に自殺対策連絡協議会を設置し、関係機関のネットワークの構築により自殺対策を推進してきたところだが、平成21年度には、より幅広い分野から委員に加わっていただき、「心といのちを守る県民運動」を発足した。今後は、この会議を自殺対策の運動体として、自殺を減らす県民運動を巻き起こす取組みを推進していく。